

民生文教委員会

問 池田町手数料条例の一部改正に伴い、現在、交付されている「住民基本台帳カード」と「個人番号カード」の違いは。

答 「住民基本台帳カード」は税金の確定申告や公共関係の入札、他市町ではコンビニ交付などで活用されている。「個人番号カード」はこれまでの活用方法に加えて、インターネットを介して自分の情報を確認できるマイナポータル（情報提供等記録開示システム）機能や券面情報（※）を入力データとして利用する機能が追加されている。

（※）住所、氏名、生年月日、顔写真など。

問 「個人番号カード」の有効期限は。

答 パスポートと同様で20歳以上は10年、20歳未満は5年。外国人の方は住民登録がカードの発行要件となっ

ているため在留期間となる。

問 図書館のミニコンサートと社会教育課のロビーコンサートの違いは。

答 図書館では利用拡大と推進のための事業として開催した。社会教育課のロビーコンサートは5年前に発足した市民団体が主催し、誰もが身近に味わう文化的な催しで始めたコンサートである。



ロビーふれあいコンサート「アルパという南米のハーブ演奏」

問 町長は四選出馬の折、施策の一つとして第3子以降の保育料と学校給食費の無料化を掲げられたが、現在、滞納する家庭はあるのか。

答 保育料は決算で収入未済額があつたが6月に完納した。学校給食費は10月に完納予定である。

問 狂犬病予防注射の頻度と接種頭数は。

答 予防注射は1年に1回で集団接種の利用や飼い主が直接、病院で接種する。毎年、犬の登録者に接種案内をしており、犬の死亡などで登録頭数を把握することは難しく、今後、調査していく。

問 池田中学校の運動場は防災行事により荒れたが、その後の状況とグラウンド改修は。

答 防災訓練の翌日、PTAと防災関係者で整備し、輪だち等は補修した。グラウンド状況の悪い箇所は、今後、大規模改修とあわせて検討していく。



文化行事など多様に活用されている中央公民館

問 八幡地区を中心とした全町保育計画の考え方と進捗状況は。

答 片山保育園を含めた整備計画は、将来の人口推計や池田町規模で、どの程度の保育園が必要か私立保育園側とも協議して進めていきたい。定員については八幡地区のバランスを考慮し今年度に協議会を設置していく。

問 中央公民館は経年劣化により多くの箇所で施設管理上の影響がある。建て替えとなれば、池田町第5次総合計画の最終年度か第6次総合計画の前半になるのか。

答 施設は昭和55年に完成で35年が経過し一部改修しているが、ここ数年が限界と考えている。文化団体からは隣の施設に比べ見劣りがする、との意見もある。建て替えは第6次総合計画の10年以内に北側の多目的ホールを含めて検討していく。



園庭で給食をとる園児たち(片山保育園)

